

令和7年度 第1回合志市地域公共交通協議会

〔日 時〕 令和7年6月18日（水）10時30分～11時30分

〔場 所〕 合志市役所2階 大会議室

〔出席者〕 松永信弘会長、円山琢也副会長、齊所博美委員、青木正男委員、
島田忠昭委員、坂本智子委員、竹原憲治委員、齊場俊之委員、
野田徹志委員、山野一平委員、佐々木庸敏委員、上松秀樹委員、
白石勇人委員、新納晃幸委員、椎葉幸博委員、平野光祐委員、
石原光朗委員、杉本健二委員、松本幸子委員、黒川敬士委員、
大川望委員、阿久津友宏委員

〔代理出席〕 徳丸和行委員、野上英昭委員、坂口誠委員、松田英生委員

〔欠席者〕 小森田政憲委員、保坂照美委員

〔事務局〕 末永企画課長、山口課長補佐、佐伯主幹

〔協議事項〕 (1) 令和6年度実績報告及び決算について
(2) 令和7年度事業計画（案）及び予算（案）について
(3) 地域公共交通計画認定申請(案)について
(4) 一般乗合旅客自動車運送事業の事業計画変更の認可申請書提出について
(5) コミュニティバス運行事業評価について

1 開会

末永企画課長が開会の宣言

2 会長挨拶

松永会長：今年1月16日に協議会を開催して、10月からの再編計画について承認いただいた。本日はその再編計画に伴う国の補助金交付申請等の件を諮っていく。本日も皆様から忌憚のない意見をいただきたい。

3 協議事項

協議事項（1）令和6年度実績報告及び決算について

事務局より協議事項（1）について説明

協議の結果、出席者の承認を経て原案とおり承認された。

【主な意見・質問など】

特になし

協議事項（２）令和７年度事業計画（案）及び予算（案）について

事務局より協議事項（２）について説明

協議の結果、出席者の承認を経て原案とおり承認された。

【主な意見・質問など】

特になし

協議事項（３）地域公共交通計画認定申請(案)について

事務局より協議事項（３）について説明

協議の結果、出席者の承認を経て原案とおり承認された。

【主な意見・質問など】

齊 場 委 員：これまで熊本電鉄が申請していたが、今後は協議会で申請するということか。今年の収支予算書には補助金額の記載がなく、申請は協議会ですが、お金は別のところで受け入れるのか。

事 務 局：補助金については６月に申請する予定だが、交付は次年度となるため次年度予算に計上予定。今まで熊本電鉄に申請をしていただき、その補助金が熊本電鉄に入って、熊本電鉄から市の方に受け入れていた。

協議事項（４）一般乗合旅客自動車運送事業の事業計画変更の認可申請書提出について

事務局より協議事項（４）について説明

協議の結果、出席者の承認を経て原案とおり承認された。

【主な意見・質問など】

椎 葉 委 員：運行開始に当たっては、事前の十分な周知といったところが必要かと思う。周知が徹底されないと、なかなか利用してもらえないといったことが発生する。どのような方向で、こういった形で周知を行うのか。

事 務 局：全世帯にガイドマップの配布を考えている。また、広報誌、ホームページ、公式 LINE での周知や市民説明会を３ヶ所で開催予定。その他、出前講座、バスの乗り方教室など、希望があるところには出向いて説明をする予定。また、市政施行 20 周年記念事業として、再編の周知も含めて運賃無料期間を１０月１日から１３日まで設け、更なる周知を図りたいと考えている。

協議事項（５）コミュニティバス運行事業評価について

事務局より協議事項（５）について説明

協議の結果、出席者の承認を経て原案とおり承認された。

【主な意見・質問など】

円山副会長：１０月から再編することで指標の改善を目指していると理解しているが、可能であれば今後は再編前後でどう変わったのかがわかるように見せていただけると、さらにわかりやすいと思う。数字にとらわれ過ぎるのはよくないが、数字があるからこそいろいろな客観的に議論できるので、うまく使っていくという姿勢が重要。

齊場委員：分析が曖昧だと思う。何かチャレンジをした結果が身になって数字が増えたのか、他の要因が影響して増えたのか、もしくは努力が足りなくて増えなかったのかを明確にしていきたい。未達成の部分は達成できるようなアイデアをみんなで練ってけたらよいと思う。

事務局：PDCAも含めて、詳しく原因を探るということは重要。

山野委員：いかに広報活動をやるかということところだが、行政だけでは限りがあると感じる。例えば私どもでしたら、タクシーの車内にチラシを置くとか。何ができるかそれぞれの立場で考え、できる限り委員の皆様方で、少なくとも月に５名目標で増やしていこうじゃないかというような活動をすることに意義があると思う。

佐々木委員：運転士募集記事を広報誌に掲載いただき、感謝する。バス協会もタクシー協会も運転士不足で、いろんなところに出向いて募集しなければいけない状況になっている。ここにたくさんの分野の方がご参加されているが、転職希望、求職中の方がおられましたら、ぜひおすすめていただきたい。

平野委員：市民が自分の事として意識してもらい、毎日車で通勤している方は、月に１日だけでも公共交通機関を使って通勤してみようという意識が広がれば、公共交通の持続的な維持に繋がると思う。

４ その他

事務局：市議会広域公共交通ネットワーク網構築推進特別委員会から再編に関する意見があったため、作業部会にて協議を予定。

５ 閉会

末永課長が閉会を宣言